

四日市版コミュニティスクール報告書（令和2年度総括）

四日市市立八郷西小学校

校長 内田 千香子

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

（1）学校づくりビジョンに掲げた教育目標「ともにみがき合い かがやく」を実現するために、「①よく考え、自ら学ぶ子」「②きまりを守り、仲間と協力する子」「③健康で明るく、がんばりぬく子」の育成に向けて、地域・家庭・学校が互いに連携を密にし、協働して取り組みます。

（2）これまでも学校の様々な教育活動に支援をいただいている保護者や地域の方々の活動を継続・発展させ、「地域とともにつくる学校」の推進を図ります。

（3）学校運営協議会において、これまでの学校関係者評価をより充実させ、改善に努め、保護者や地域の方々の思いや願いを反映した「開かれた学校づくり」を推進します。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

（1）教育活動の実践事例

① 陶芸作品制作（学習支援活動）

全学年の陶芸制作(図工の時間)に八郷西陶芸クラブの方々が、支援に入っただき図工担当教員と連携して、子どもたち全員が陶芸作品をつくる授業を実施しています。

八郷西陶芸クラブの方々には、粘土の準備から制作、焼成まですべての工程で支援をいただいています。作品は、例年は八郷西文化祭のときに展示をしますが、今年度は、図工室に展示し各学年の図工の時間に鑑賞を行いました。

今年度の作品は、1年さかな、2年わたしのおさら、3年ランプ、4年シーサー、5年カップ、6年ネームプレートでした。

子どもたちは、卒業するまでに6つの陶芸作品をつくることができます。八郷西陶芸クラブのご支援・ご協力があつてのことだと思います。



② 読み聞かせ・お話の会（学習支援活動）

本校では「読書活動の推進」を学校づくりビジョンに掲げ取り組んでおり、図書ボランティアによる活動として、朝の読み聞かせや「お話の会」を実施したりしていただいています。

朝の読み聞かせは、例年では年間2回の読み聞かせを実施していますが、今年度は2学期の「図書館まつり」の時期に合わせて、各クラスに図書ボ



ランティアが入って読み聞かせをしています。また、教師の読み聞かせもしています。

さらに、毎年恒例の「お話の会」（3月）では、ランチルームに舞台をセットし、低学年と高学年にそれぞれ絵本や大型紙芝居の読み聞かせをしていただいています。しかし、今年度は、感染症防止対策を行ったうえでの上演であり、直接鑑賞したのは1年生と6年生だけでしたが、オンラインですべての学年が鑑賞できるように配信しました。

③クラブ活動（学習支援活動）

地域の方々によるクラブ活動支援は、子どもたちの要望に応じながら、下記の3つのクラブで行っています。

陶芸クラブ：八郷西陶芸クラブの方々による陶芸のクラブ支援（陶芸室）

昔遊びクラブ：あかつき寿会の方々による昔遊びのクラブ支援（ランチルーム）

パソコンクラブ：久保田さんをはじめ地域の方々によるパソコンクラブ支援（コンピュータ室）

専門的な知識や技能を生かして支援をいただき、子どもたちの興味関心を喚起することにつながっています。



④防災マップづくり～地域の方々と地区を探検し防災マップづくりをする4年生（地域連携）～

八郷地区防災連絡協議会や八郷西寿会、4年生の保護者の方々に協力いただき、4年生の児童と一緒に、防災に関する施設・設備、危険箇所等を探検する活動を行いました。この活動を通して身の回りにある危険について気づき、地域の方々から大切にされていると感じたり、防災について身近に考えることができました。



⑤防災マップづくりの取り組みの交流

今年度は、本校と同様に防災マップづくり活動に取り組んでいる八郷小学校の4年生と作成した防災マップと地域の方々から学んだことをオンラインで交流しました。この交流の様子を探検活動やマップづくりでお世話になった地域の方々にも参観していただき、ICT機器の使い方や話し方について称賛していただき、子どもたちへの自信となりました。



⑥「仕事」についての聞き取り学習

例年、地域にある15の事業所の協力を得て、6年生が1日仕事体験を行っています。今年度は、感染症予防として、実際に事業所へ行くのではなく、事業所で働く方々をゲストティーチャーとして学校にお招きして聞き取り学習に取り組みました。実際に事業所で仕事を体験することができずに残念でしたが、ゲストティーチャーの方々からは、仕事をしていく上でのやりがいや誇りを聞き取ることができ、中学校進学に向け、自分自身の生活を見つめ直すことができました。

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

①学校評価アンケートから。

上記の「教育活動の実践事例」に関わった学校評価アンケートは下記のような結果です。

- ・児童アンケート「学校は楽しい」肯定的評価 97%
- ・保護者アンケート「楽しく学校に通っている」肯定的評価 97%
- ・児童アンケート「地域行事への参加は勉強になる」肯定的評価 94%
- ・児童アンケート「学校行事は楽しく参加しているか」肯定的評価 100%、
- ・児童アンケート「本を読むことが好き」肯定的評価 90%
- ・保護者アンケート「読書への関心を深めている」肯定的評価 64%

日頃から、地域の方に支援や交流をいただいているおかげで、「地域行事への参加は勉強になる」「学校行事に楽しく参加できる」「読書が好き」との結果が出ています。今年度は、感染症予防対策により、地域の方々とふれあいや学校や地域での行事が中止、縮小となっています。この状況の中での行事への参加、とりわけ学校行事への参加については、昨年度から3ポイント上昇し、全児童が「楽しく参加している」と肯定的に回答していました。今後も、感染症予防対策を講じながら、学校行事をより有意義なものになるように継続的に取り組むのはもちろん、地域とつながる場を工夫し、自分も地域の一員であって地域についてさらに学んでいく意識を育てていきます。

3 今後に向けて

・学校運営協議会においては、学校の感染症や熱中症の予防対策についてご理解をいただきながら、可能な範囲での授業参観や児童集会の参観等を実施しました。そして、学校評価アンケート結果の分析から、学校運営に貴重なご意見をいただくことができました。

・本年度は、学校運営協議会の4年目であり、可能な限り、地域に出向いての活動・学習を充実させ、地域からたくさん学ぶことができました。これらの活動をもとに、特色ある学校づくりを実現し、本校の教育の柱としていきたいと考えています。



別紙B

令和2年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立八郷西小学校

委員長 鶴岡 勝彦

校長 内田 千香子

月	協議会の開催	活動内容
4		
5		
6	第1回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・委員委嘱、 ・授業参観 ・学校づくりビジョンでの重点取組について ・児童の学校の様子 ・地域の取組、現状、対応策等
7		
8		
9	第2回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観、図書館司書によるブックトーク ・学校や児童の様子について
10		<ul style="list-style-type: none"> ・陶芸製作活動 ・防災探検隊、防災マップづくり
11	第3回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・児童集会（体育館）参観 ・小規模校対策事業について ・学校や児童の様子等について
		八郷小学校との防災マップ交流（オンライン）
12		
1		
2	第4回学校運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・授業参観、 ・学校評価アンケート結果より ・学校や児童の様子等について ・活動報告、経費支出について ・地域との連携について
		<ul style="list-style-type: none"> ・仕事についての聞き取り学習
3		<ul style="list-style-type: none"> ・お話の会